

HON-WAKA

ほんわか 

【一般書】「繊細さん」の本



貸出 中央、新田、
 美術館・図書館

武田友紀
 飛鳥新社

ささいなことが気になって毎日しんどい…
 そんな人いませんか？

察しがいい、細かいことに気が付く、服の肌触りが気になる、友達と会った後はなぜかぐったりする…もしかしたらそれは生まれ持った性質かもしれません。自分ってちょっと変なのかな？と落ち込んだり、他人に振り回されてへとへとになったりする前に読みたい、おすすめの一冊です。

【絵本】カッパもやっぱりキュウリでしょ？

シゲタサヤカ 作・絵
 講談社

「だいたいいつもキュウリのことで
 あたまがいっぱい」なカッパの、
 喜劇のような悲劇

キュウリが何よりも大好きなカッパ。ある晩、寝る前にどうしてもキュウリが食べたくなり、自動販売機へ買いに出かけます。

その帰り、夜道で何やら気になるものを見つけて…

衝撃のラストまで、どうぞお楽しみください。



貸出 中央、尾島、新田、
 藪塚本町、
 美術館・図書館

中央図書館 ☎0276-48-6226

ものづくり大国



太田市の
すごい!を紹介

鉄の多彩な
 表情生かす

らせん階段

デザインと機能性を両立



ココが一押し

鉄を熱して、曲げたり削ったり、溶接したりして加工し、階段や手すり、看板、門扉、表札などに仕上げます。受注品は設置する店舗や住宅の外観や室内の雰囲気、景観との調和を心掛けてデザイン。建築士やデザイナーからの提案だけでなく、お客様の意見も大切にして、イメージを形にしていきます。

7年前に工房を構えた齊藤さんは、大学で美術や彫刻を学びました。さまざまな表情に変化する素材としての「鉄」に引かれ、ものづくりの道に進むことを決心。専門企業で技術を身に付けました。

生花店「花カフェ シフォン」に設置したらせん階段は、洗練されたデザインと機能性を両立した自信作の一つ。中心の柱を傾けることでスペースを最小限に抑

えながら、段差や角度に工夫を凝らして、上り下りしやすくなっています。認定こども園のゲートは、ふわふわとした真っ白な綿を模して装飾しました。

仕事を楽しみながら、喜んでもらえる商品を提供することがモットー。お客さんと尊重し合える関係を築きたいと願っています。工房の一角に設けた2畳半ほどの「籠もり部屋」は、デザインを熟考したり、スケッチしたりする特別な場所。自由な表現を追い求めたいと考えています。

次のチャレンジは？

商品にぬくもりを感じてほしいと、看板の文字は手書きにこだわっています。その延長で、ガラスのショーウィンドーを金箔で装飾する「ウォーターギルディング」を始めました。手仕事の価値を伝えたいと思っています。



工房で加工に取り
 組む齊藤さん



「認定こども園わたっこ」
 の白いゲート



棒状の鉄1本を加工
 して表札に

てつこうぼう ソウ スミス
鐵工房 sow smith

【所在地】亀岡町

【主要製品】鉄製品の製作・取付

【設立】2014年10月